

図書館通信

《 今月のおすすめ 》

一 般 書



『新装改訂版 楽しさを彫る日々こころの木版画』
高橋 幸子 著

花を愛で、鳥の声に耳を傾け、潮風に髪をなびかせて、星に夢を馳せ、夕立や朝の光に万物が生きているうれしさを実感する。あたたかみのある作風で人気の版画家の、四季折々の作品を紹介。木版画の楽しみ方も解説。

『賢者のデジタル』

山根 一眞 著

『流通王 - 中内功とは何者だったのか』
大塚 英樹 著

『定年バックパッカー読本 団塊は、世界をめざす!』
大嶋 まさひろ 著

『新祖国論 なぜいま、反グローバリズムなのか』
辻井 喬 著

『「小さな政府」の落とし穴』
井堀 利宏 著

『もっと便利に、簡単にブログ作り自由自在
~ xfy Blog Editor フル活用 ~』

井上 健語 著 / ジャムハウス 編

『毎日おいしい! 365日のおかず特選』
株式会社 学習研究社 編

『藝大生の自画像 四八〇〇点の卒業制作』
河邑 厚德 著

『ネクタイと江戸前
- 07年版ベスト・エッセイ集 -』
日本エッセイスト・クラブ 編

児童書・絵本

父親が農場を継ぐことになり、田舎に引っ越すことになった双子の女の子、パープロとシャスティン。農場で働く人たちと仲良くなり…。 lindgreen 生誕 100年の年に贈る、みずみずしい少女小説。

『7日だけのローリー』

片山 健 作

『ムニャムニャゆきのバス』

長 新太 作



『サクラノボたちの幸せの丘』
アストリッド・リンンドグレン 作

『もう、ジョーイったら!』

ぼく、カギをのんじった!』

ジャック・ギヤントス 作

『龍のすむ家 炎の星』

クリス・ダレーシー 作

読書の秋 ~ 読書週間のお知らせ

読書週間のシンボル・マークは・・・「ふくろう」です

「ふくろう」は、ギリシャ神話の世界で、学問、技芸、知恵、戦争をつかさどる美貌の女神アテナの使者で、代表的なポリスで文化の中心地アテナイの聖鳥でもありました。古代ギリシャの人たちは、賢そうな丸い目に、大きなメガネをかけたすまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしたいといひます。

森の奥深く、静かにめい想にふけるこの「ふくろう」を、読書週間のシンボル・マークとしています。



2007 読書週間
10月27日～11月9日
「君と読みたい本がある。」

阿久比町立図書館

☎48-6231

11月の図書館カレンダー

印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間 火～金 午前10時～午後6時
土・日・祝日 午前10時～午後5時

展示ホール

読書感想画・文作品展

小学校低学年

10月18日(木)～11月4日(日)

小学校高学年

11月8日(木)～11月21日(水)

中学校全学年

11月24日(土)～12月11日(火)

おはなし会



お話コーナーで、紙芝居や絵本の読み聞かせなど子ども向けの楽しい催しをします。

- ・土曜日 午後2時30分から
- ・日曜日 午前11時から
- と祝日 午後2時30分から